

第19回「放射線計測フォーラム福島」のご案内

1. 開催日時：令和7年5月23日（金）13時30分から
2. 開催場所：京都大学東京オフィス 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階
3. 主催：一般財団法人 総合研究奨励会「放射線科学とその応用」研究会
共催：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター
4. 講演スケジュール

発表題目	発表者 (所属)	時間
開会のあいさつ	佐藤 優樹 (JAEA)	13:30-13:40
3号機のシールドプラグトップカバー下面の ¹³⁷ Cs 汚染密度－測定に基づく推定	平山 英夫 (原子力規制庁)	13:40-14:20
2号機のシールドプラグトップカバー下面の ¹³⁷ Cs 汚染密度－測定に基づく推定	林 克己 (原子力規制庁)	14:20-15:00
福島第一原子力発電所廃炉のための放射線計測の 皮算用－ガンマ線と中性子の測定法提案	神野 郁夫 (JAEA/元・京都大学)	15:00-15:40
休憩		15:40-16:00
ミクロな視点でとらえる放射性セシウムの環境動態	萩原 大樹 (JAEA)	16:00-16:40
ダイヤモンド中性子検出器と耐放射線性ASICを 組み合わせた臨界近接監視モニタの開発	金子 純一 (北海道大学)	16:40-17:20
閉会のあいさつ	高橋 浩之 (東京大学)	17:20-17:30

5. 過去のフォーラムについて：<https://clads.jaea.go.jp/jp/hrd/rmf.html>
6. 意見交換会：フォーラム終了後に開催（会費5000円程度）
7. 参加申し込み：下記問合せ先までメールにて申し込みください。意見交換会への参加の有無もご連絡ください。

JAEA 廃炉環境国際共同研究センター 寺阪祐太 (terasaka.yuta@jaea.go.jp)

【締切】令和7年5月16日